１．フルペーパー：A４判で最大10ページ（40字×35行）。

２．句読点と数字：句読点は「、」「。」を使用する。数字は原則としてアラビア数宇（算用数字）を使用する。

３．図・表には題および通し番号を記す。

４．注は本文の該当筒所の右上肩に1），2），3）……の通し番号をつけ，その内容を論文の最後にまとめる。

５．その他は各専門分野の慣例に従い、ここで統一要求はしない。

<サンプル>

**論文タイトル**（日本語と英語）

<例>「吾輩は狸である」の文体の研究

　　<例> Study on the Writing Style of “I Am a Raccoon”

**筆者の名前**(日本語と英語)、**所属機関、役職**

<例>関口太郎（Sekiguchi Taro）

<例>狸研究センター研究員

**要　旨**　英語（250語以内）と日本語（600字以内）

<例> [Abstract] I am a raccoon. As yet I have no name. ・・・・・・・

<例> [要旨] 吾輩は狸である。名前はまだない。・・・・・・

**キーワード：** xxxxxx　xxxxxx（5個以内、英訳は不要）

**論文本文**

はじめに

１　○○○○○（見出しをつける）

* 1. ○○○○○（見出しをつける）

　　 ○○○○○（見出しをつける）

2　○○○○○（見出しをつける）

2.1　○○○○○（見出しをつける）

　 　　 ○○○○○（見出しをつける）

　　　おわりに

**注**（脚注は使わず最後にまとめる）

**参考文献**（外国語の場合は原語のままで結構です）